

- P2 経営支援レポート
元気印 ズームアップ
- P4 福島県商工会連合会
第60回通常総会
- P5 青年部・女性部だより
- P6 Information 商工会だより
- P8 掲示板

ニュースクリップ News Clip

あ 商 ぎ 不 ない 工 たら す 人 び と ぶ ぐ し ま 商 ・ 工 ・ 人

2020.7.1
Vol. 389



P2に掲載

美味しいブルーベリーで
地域活性化に貢献したい

郡山市 片平町・ベリーズパーク郡山



P3に掲載

マイナスからの再出発!
再起に向けて

いわき市 四倉町・生そば 松の月



元気印

経営支援レポート

ズーム

アップ

県内2地域の商工会からがんばっている会員企業をご紹介します。
みなさんの経営のヒントになるお話もたくさんいただきました。
是非、ご感想を福島県商工会連合会までEメールにてお寄せください。
(f-wing@do-fukushima.or.jp)

浜通り

四倉町商工会

マイナスからの再出発! 再起に向けて



生そば 松の月

代表 佐藤 光氏

住所 〒979-0201

いわき市四倉町字五丁目98番地

連絡先 TEL 0246-32-3337

営業時間 11:00~20:00(休憩15:00~17:00)

定休日 木曜日

【事業所紹介】

いわき市四倉町にて大正時代より、飲食店を経営しております。いわき市北部沿岸に位置する四倉町は漁業で栄えた町であり、商店街に人の往来が盛んであった頃は割烹料亭として営業していた時代もありました。先代が消費者の身近な存在でありたいとの思いから、誰もが気軽に健康志向でリーズナブルな価格で楽しめる茶そばの専門店として事業を継続してきました。

2011.3.11東日本大震災による大津波と原子力災害によって状況は一変してしまいました。大津波は店舗を飲み込み、事業に必要な不可欠な店舗や機材など全て失ってしまい、また、四倉町が原子力災害地域への最前線エリアとなったことで、今後も継続的な集客を見込むことができるのか、事業再建の判断が非常に難しい状況でした。

転機が訪れたのは、同じく津波で全壊した道の駅よつくら港のリニューアル計画の話でした。テナント入居が無事決定したことで2012.8に事業再開することができ、その後2019.4には被災した場所に本店を復旧し、自慢の自家製茶そばや四倉名物のソースカツ丼など多種多様なメニューを提供することができるようになりました。



【商工会の支援内容】

震災後は、人口増加や風評被害、情報の錯綜など拭いきれない不安要素が多々ありました。先行き不透明の中、再建に向けた方向性を見出すために、商工会には正確で確実性が高い市場環境と復旧復興関連の情報を提供していただき、経営計画書の策定や煩雑な書類手続きの支援を受けました。

道の駅よつくら港で事業再開する際には、これまでの地元客中心から観光客中心へとビジネスが大幅に変わることが予想されました。経営面では入込客数や顧客属性を考慮した経営計画書を何度もブラッシュアップし、労務面では新たに従業員を採用するため、給与/福利厚生/保険手続きなどの助言を受け、資金面では施策活用に必要な書類整備と関係機関と連絡調整していただきました。本店の復旧に際しても、同様に経営計画書を策定して、モチベーションが維持できるよう報告・連絡・相談し、事業再建に向けての壁を乗り越え続けることができました。

【今後の目標】

一瞬にしてすべてを失った悪夢のような出来事から、本格的な事業再開する日を迎え、やっとスタート地点に立つことができました。9年の歳月で地元お客様のニーズも多様化しており、同時に地域全体が高齢化しているように感じられます。



子どもやご年配の方にも配慮できる店づくりと、専門店の味をご家庭で楽しんでいただけるよう出前の需要にも積極的に対応していきたいと考えております。

県中・県南

片平町商工会

美味しいブルーベリーで 地域活性化に貢献したい



ベリーズパーク郡山

代表 城 清里仲氏

住所 〒963-0211

郡山市片平町字鍛冶田62

連絡先 TEL 080-9634-3131

【企業概要】

当園は郡山市片平町のブルーベリー園です。ブルーベリーを中心にラズベリーやブラックベリー等も栽培しています。元助産師で大病を患い退職後、闘病・子育て中にブルーベリー狩りのもつ癒し効果に魅了されました。平成30年11月に新規就農。観光農園としての事業計画書を作成し、令和2年2月に農林水産省6次産業化総合化事業計画の承認を得ました。令和2年7月よりプレオープン予定です。令和3年6月にはグランドオープンします。県内では初めてとなる特殊培地を用いたポットへの植付けと液肥による養液栽培を導入し、ポット式養液栽培の特徴を生かすことで、高品質で安定した収量を確保できます。農園とECサイトでの販



の植付けと液肥による養液栽培を導入し、ポット式養液栽培の特徴を生かすことで、高品質で安定した収量を確保できます。農園とECサイトでの販

売、旅館やレストラン等への納入、農園にキッチントレーラーを設置して多種類のベリーで開発したベリーソースを使用したスイーツや果実飲料の販売をあわせて行い経営の安定を図ります。

【商工会の支援内容】

商工会を訪れブルーベリー園による6次産業化を熱く語ってくれました。新規創業者で経営は初めて、会計ソフトの導入支援、記帳指導・確定申告指導を行いました。農業で使える補助金・小規模事業者が使える補助金について話し合いました。補助事業は採択されましたがブルーベリー園の風雪対策をお願いする業者の選定に苦慮していましたので、早速、商工会の会員を紹介し解決することができました。令和2年7月のプレオープンに向けて販路開拓を支援するため小規模事業者持続化補助金「ブルーベリー観光農園を新規創業、PRにより新規顧客開拓」を申請しました。

【今後の目標】

「美味しいブルーベリー」を通して多くの方に心身の癒しを提供し、地元地域の活性化に貢献する。

「自然の中で美味しく健康的なフルーツを自分で摘み取って食べる」体験を提供しブルーベリー園で広い世代が交流できる場を提供します。助産師・保健師・看護師の経験を活かし、中高年の健康維持や妊産褥婦(じょくふ)への心身のケア、子供達の心の癒しと自然へのふれあいの場となるよう取り組みます。また、地域に根ざした農園となるよう健康的で活気ある「まちづくり」に貢献したいと考えています。令和3年度のグランドオープンに向けて農園を整備し、高品質のブルーベリーと多品種栽培で他のブルーベリー園との差別化を図り、SNSなどを活用して養液栽培ブルーベリーの認知度を高め、小規模事業者持続化補助金などを活用し販路拡大を図ります。



ふくしまの商工業の再生を目指す ～ 第六十回通常総会

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、畫面議決での通常総会を行い、提出した全議案が可決となりました。

本県は、東日本大震災・原発事故からの復興が道半ばのところ、昨年の台風十九号等の豪雨災害による被災・休業・暖冬・小雪による売上減少に加え、新型コロナウイルス感染症リスクに対する経済活動の自粛要請等による需要の落ち込みによって多くの商工業者が厳しい状況にあります。

商工会・商連は、県及び関係機関との連携を図りながら、会員事業者が抱えている課題に向き合い、各種支援策を活用した事業継続支援に努め、地域商工業者(中心)から頼られる専門集団として商工会活動の層の充実強化を図り、ふくしまの商工業の再生を目指すため、以下の重点事業に取り組みて参ります。

令和二年度 事業計画重点事項

- 一、東日本大震災・原発事故の被災中小企業・小規模事業者に対する商工会組織を挙げた支援の強化
 - 1 東日本大震災及び原発事故に伴う中小企業・小規模事業者の再生・再建と避難地域商工会機能の回復・強化への支援
 - 2 被災商工会等の復興(リジョン)に基づく事業の実施
 - 3 中小企業震災復興・原子力災害対策経営支援センター福島との連携
 - 4 原子力損害賠償の完全実施への支援
 - 5 被災商工会に対する商工会組織を挙げた支援の実施
- 二、自然災害等による被災中小企業・小規模事業者の事業再建支援の強化(新規)
 - 1 特別経営相談窓口の設置による支援
 - 2 資金繰り・設備投資・販路開拓支援
 - 3 防災・減災の事前対策に関する計画作成支援
- 三、原発事故による風評被害払拭と消費拡大に向けた取り組みの強化
 - 1 風評払拭・イメージリブランディング対策支援事業
 - 2 福島県産物情報発信拠点「フクシマ戦略事業」ふくしまの新たな商品開発に向けた支援事業
 - 3 通信販売・頒布会 支援事業
 - 4 福島県産品の加工食品放射能検査支援
 - 5 福島県産品の食のフーズ等による企業支援
 - 6 福島県産品の食のフーズ等による企業支援
 - 7 福島県産品の食のフーズ等による企業支援
 - 8 事業者情報発信支援の強化
- 四、小規模事業者の経営計画策定に向けた支援強化
 - 1 伴走型経営支援の推進(一部変更)
- 五、中小企業・小規模事業者支援対策の拡充強化
 - 1 小規模企業振興条例制定の推進
 - 2 事業承継支援への取組みの推進
 - 3 提案型の経営支援・巡回訪問の推進強化
 - 4 小規模事業者の持続的発展に向けた支援の推進
 - 5 働き方改革・生産性向上・消費増税等事業者に対する支援体制の強化(一部変更)
 - 6 キャンペーン・決済等の導入推進
 - 7 農工商連携の推進について
 - 8 経営支援事例の共有(ノウハウの蓄積)による伴走型経営支援の推進
 - 9 中小企業・小規模事業者に対する金融支援の強化
 - 10 中小企業・小規模事業者に対する事業継続計画(BCP)策定支援
 - 11 中小企業・小規模事業者に対する支援機関連携による経営支援
- 六、商工会の経営支援体制の機能強化
 - 1 新商工会アクションプランの推進と実行支援
 - 2 商工会の組織基盤の強化
 - 3 商工会職員の資質向上対策の推進
 - 4 会員サービスの充実強化(一部変更)



投稿に関して

お店の紹介投稿は、福島県商工会青年部連合会 広報委員会の浅野直登がアップ致します。

naoto.groovy@gmail.com または Facebookのメッセージ で情報を送って下さい。

商工貯蓄共済表彰

○目標達成商工会
桑折町、国見町、保原町、大玉村、本宮市、滝野町、三種町、片平町、喜久田町、寛久山町、田村町、長沼、鏡石町、天栄村、滝根町、都路町、常葉町、船引町、西郷村、中島村、鮫川村、奥会津町、下郷町、只見町、きたかた、西会津町、湯川村、会津美里町、金山町、川内村、葛尾村、新地町、小川町

令和元年度(平成三十二年) 実施事業 優良商工会等表彰

(事業功績)(企業支援部門)
○経営革新計画策定支援
長沼、二春町、船引町、西郷村、矢吹町、きたかた
○持続化事業支援
伊達市、熱海町、岩瀬、石川町、浅川町、西郷村、矢吹町、埴町、北塩原村、会津坂下町
(優良職員)(職員資質向上)
三刃直恵(県連)、青柳孝(西郷村)、富永駿佑(西郷村)

商工三団体 新型コロナウイルス対策の緊急要望の実施

去る三月二十日、巒田倉治県商工連会長は、渡邊博美、県商工会議所連合会長、高橋隆助、県中小企業団体中央会長とともに、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、業績が悪化した中小・小規模事業者への支援について、内堀雅雄、福島県知事への緊急要望活動を実施しました。

要望書では、以下の九項目について拡充強化を求めました。



内堀知事へ緊急要望(手交)

- 1 感染拡大防止・早期終息に向けた果敢な対応
- 2 専門的・科学的根拠に基づいた情報発信の徹底
- 3 被害状況に鑑みた大胆な経済対策の実施
- 4 新型コロナウイルス感染症特別交付金の申請処理の迅速な実施
- 5 各種融資制度における利子等補給制度の創設と元本返済猶予措置に係る国への働きかけ
- 6 補助金・助成金等の申請書類の大幅な簡素化・手続の迅速化
- 7 ふくしま小規模企業者等いきいき支援事業における補助率拡充及び補助対象者の拡大
- 8 市町村民税・法人住民税・固定資産税の減免
- 9 終息を見据えた需要回復・地域活性化対策

内堀知事とのWEB会談

新型コロナウイルス感染症拡大により、政府は四月十六日、法律に基づく「緊急事態宣言」の対象地域を全国に拡大することを決定しました。経済活動の自粛要請がなされ、商工業者にとっては極めて厳しい環境となつてまいりました。そうした中、内堀知事よりWEBを利用した会談の申し入れがありました。巒田県連会長は、地域商工業者の現況について、求める支援策について等「事業者の声」を内堀知事に伝えるとともに、感染拡大防止の中での経済の活性化について数回にわたり内堀知事と意見を交わしております。



内堀知事とのWEB会談の様子

青年部 だより

～県青連第53回通常総会開催～

福島県商工会青年部連合会の第53回通常総会が画面決議にて行われました。全88会員のうち86会員(他、2会員は休部中)より賛成をうけ4議案すべて可決承認いたしました。第4号議案では欠員に伴う役員補充選任が審議され、矢吹町青年部長:橋本 勝さん、柳津町青年部副部長:月本 寛さんが理事に選任されました。

～ふくしまいいモノビレッジリリース～

新型コロナウイルスの影響により、消費の急激な落ち込みが発生し、多くの商工会青年部員また、小規模事業者が苦境に立たされております。このような状況で地域活性化を担う青年部として「何ができるのか、どのようにすれば仲間を支援できるのか」を検討しました。その中で、SNSを利用し事業所のテイクアウト情報、お取り寄せ情報、お得な情報などの情報発信を行うグループページを立ち上げました。是非、福島県内の様々な事業者の紹介また、福島県内の各市町村への情報サイトへのリンク等のアプローチを含め、多くの人に事業所の情報を発信していきたいと考えておりますので、みなさまのご参加をお待ちしております。また、コロナ終息後も本事業で情報発信をし、地域活性化を進めて参ります。

すべてはかけがえのない人たちと、かけがえのない地域のために

【Facebookグループページ】 ふくしまいいモノビレッジ
<https://www.facebook.com/groups/568140760795965/>

女性部 だより

～県女連第53回通常総会開催～

福島県商工会女性部連合会の第53回通常総会が画面決議にて行われました。第4号議案では欠員に伴う役員補充選任が審議され、天栄村女性部長:江連三起子さんが監事に選任されました。宜しくお願い致します。

～地域の魅力“いいとこ”“いいもの”発信!～

「滝根町版 商工会女性部おもてなし交流事業助成金」のご紹介

その地で商売をし、生活している女性部員だからこそ知っている、「地域の隠れた魅力」(食・名所・自然・景観・施設・産業・伝統・文化などの「いいとこ」や「いいもの」)を取り入れた着地型旅行や体験型観光のおもてなしプラン。コロナウイルスが終息し、女性部の視察研修や親睦旅行を行う際には是非ご利用いただき、部員同士の交流を深めて下さい。

- ★対象者: 県内女性部員(職員は補助対象外)
- ★助成金額: プラン提案者及びプラン利用者それぞれに対し「一人あたり1,000円」助成。(職員は除く)
- ★実施期間: 令和2年6月～令和3年2月 ※詳しくは、desknet's掲示板をご確認下さい。

〇〇町のおすすめスポットにご案内します。情報交換しながら楽しみましょう!



令和元年度新規部員加入実績

第1位	富岡町商工会女性部	5名
第2位	日和田町商工会女性部	4名
第3位	飯坂町商工会女性部	3名
	あだたら商工会女性部	3名
	三穂田町商工会女性部	3名

令和元年度女性部カード契約実績

第1位	会津坂下町商工会女性部	1件
-----	-------------	----

積極的な商工振興事業・地域振興事業を展開

よる再
火災に
柳津大
年前の
四〇〇
また、
ます。
けてい
もし続
を と
臨済宗
え今も
乗り越
苦難を
がら、
遭いな
の中で
された
に法相
された
の歴史
の門前
満虚空
に法相
された
の歴史
の門前
満虚空



赤べこ



福満虚空蔵菩薩圓藏寺

「斎藤清美術館」。一九九七年に開館され、世界で高い評価を得た会津出身の版画家、故・斎藤清氏の作品を収蔵し、代表的な会津の冬シリーズをはじめとする作品群を鑑賞いただけます。

柳津ソーサクツ井」。柳津町においでの際は、是非ご賞味ください。



会津柳津ソースカツ井&あわまんじゅう

「地域振興事業」。地域振興事業として、元旦の「元朝詣り」。一月七日の「七日堂裸詣り」では女性部を中心とし、会津の郷土料理「こつゆ」や「お汁粉」などのおもてなし事業を実施。また、二月の冬まつりにおいて大相撲の玉ノ井親方を招き、親方の指導によるちゃんこ鍋の振る舞い・豆まき会は十二回を数えます。町最大のイベントで数万人の方が訪れる八

「プレミアム付き商品券事業」。他市町村に先駆け平成十二年より継続して実施している、プレミアム付き商品券「やないづ福満商品券」の発行事業は、町外への消費流出の防止と地域経済の活性化を図り、地元消費者だけではなく近隣町村の消費者にも大変好評を博し、成果を上げております。今年度は新型コロナナウイルスへの経済対策として、例年より前倒しで販売を開始しました。また、事業者への負担軽減のため商品券換金手数料の料率引き下げも実施しております。

現在、会員事業所の約六割以上が高齢者となり、そのほとんどが後継者のいない状況であり、今後の事業展開の計画や後継者対策が急務であります。第三者への事業承継も視野に入れ、事業譲渡希望者や創業希望者のマッチングなど支援を行う体制を整えて参りたいと考えております。今後も柳津町の発展のため全力で事業所をサポートして参ります。

月十日の「霊まつり流灯花火大会」にも積極的に協力し、青年部が中心となり前日のイベント準備、また当日は只見川での流灯を行っております。九月三十日の「九月堂おこもり」では女性部を中心とし、伝統芸能の念仏太鼓を奉納しております。十一月には「会津柳津新そばまつり」を開催、地元のそば打ち名人の打ちたてのそばは多くの人に喜ばれています。その他にも桜や紅葉の時期など四季折々に圓藏寺周辺のライトアップ、赤べこプランター花コンテストなどを行い町の景観向上につなげております。



柳津町商工会長の天野俊彦です。

柳津町の名産品といたえば、災害にあって作られた「あわまんじゅう」やキャベツ・卵焼きを敷く独特のスタイルの「会津柳津ソーサクツ井」。柳津町においでの際は、是非ご賞味ください。

「プレミアム付き商品券事業」。他市町村に先駆け平成十二年より継続して実施している、プレミアム付き商品券「やないづ福満商品券」の発行事業は、町外への消費流出の防止と地域経済の活性化を図り、地元消費者だけではなく近隣町村の消費者にも大変好評を博し、成果を上げております。今年度は新型コロナナウイルスへの経済対策として、例年より前倒しで販売を開始しました。また、事業者への負担軽減のため商品券換金手数料の料率引き下げも実施しております。

また、市内には伊達氏の風情漂う史跡が残されており、梁川八幡神社など伊達氏のルーツをたどる歴史散策も体験できます。そのほか伝統的な長岡天王祭などの人々の熱気が伝わってくる多様な祭りがあります。

会員事業所と地域発展のために ～先を読み 進化する商工会へ～



地域の概要 伊達市商工会長の渡邊武です。伊達市は福島県の北部に位置し、平成十八年一月に伊達郡内の五町が合併して誕生した新しい都市で、伊達氏の発祥の地であり、江戸時代以降は養蚕業のまちとして発展しました。高低差がある盆地特有の地形で、果物がいしく、あまほ柿や、全国有数の収穫量があるモモの産地として知られており、日本百景にも選ばれている霊山(りょうぜん)といった山をはじめ、自然豊かな地域です。

伊達市商工会は、平成二十年四月一日に旧伊達町、旧梁川町、旧霊山町、旧月館町商工会の四町商工会が合併し、福島県内で最も大きな商工会として誕生しました。地域を取り巻く環境は、経営者の高齢化と後継者不足が課題として重くのしかかっている中、台風十九号の豪雨災害により多くの会員事業者が甚大な被害を受けました。今もなお、事業再建の目的が立たない事業者もあり、それに加え、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、飲食店をはじめとする消費

費需要の落ち込みや、間接被害、営業自粛要請など、地域の商工業者を取り巻く経営環境はより一層深刻さを増す傾向にあります。

重点事業

台風十九号による被災事業者の事業再建支援の強化を図るとともに、新型コロナナウイルス感染症など、世界規模の危機的状況の中で様々な課題に直ちに対応し、各種支援策を活用した事業継続支援など、国から採択を受けた経営発達支援計画に基づき、事業者の持続的発展に寄与する指導を強化します。かつてない課題の中の経営二一スに対応できる指導体制の構築を目指すとともに、会員事業所と地域発展のために「先を読み 進化する商工会」をスローガンに自治体や関係団体と連携しながら、役員一丸となつて取り組んでいくところです。

地域の観光情報

道の駅「伊達の郷りょうぜん」は、東北中央自動車道霊山ICを降りてすぐ、国道一五号沿いの、どかな山間にあります。館内には伊達市の農産物やお土



月館地区：つきだて花工房

産など多数取り揃えており、会員事業所も多く出店しています。レストラン「だて食庵」では独特のやわらかな歯ごたえが特徴の「伊達鶏」、ハーブを混ぜた飼料で育てられたくさみの少ない「だてハーブ鶏」という伊達市が誇る二つの極上の鶏肉をメインに伊達野菜やお米、厳選した素材の美味しさを活かした「伊達食」が味わえます。周辺には「つきだて花工房」があり宿泊、ランチ、日帰り入浴が楽しめます。



霊山地区：道の駅りょうぜん



伊達地区：長岡天王祭 2つの神社のご神体をあわせる祭り



梁川地区：梁川八幡神社 伊達氏の風情漂う史跡のひとつ

がんばる地元の 飲食店応援券

取扱店 募集開始!!

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、厳しい状況におかれている飲食店を応援するため消費者皆様の「前払いで応援」の気持ちでチケットを購入いただく事業です。

福島県・各商工会・福島県商工会連合会・各商工会議所と連携して、がんばる飲食店を応援します。

プレミアム付き前払利用券について

名称	がんばる地元(おらほ)の飲食店応援(エール)券
発行者	福島県
販売額	1,000円/枚(1枚単位で購入可)
プレミアム率	個人事業主が営む店舗:20%(200円) 法人事業者が営む店舗:10%(100円)
販売方法	前払利用券取扱店での店頭販売
販売上限	個人事業主:900枚 法人事業者:1,800枚
利用期限	令和3年1月末日
使用対象	前払利用券を販売した店舗で支払う飲食代金等 ※テイクアウトやデリバリーの代金も対象です。



取扱店申込方法

商工会地区の事業所の方は最寄りの各商工会まで必要書類を添えて持参もしくは郵送でお申込ください。

取扱店申込期限: 令和2年7月31日(金)迄

詳しいお問合せは、最寄りの各商工会または福島県商工会連合会まで。

INPIT 福島県知財総合支援窓口

知財のことならご相談ください
(相談・支援は無料です)

特許

TEL 024-963-0242

商標

意匠

一般社団法人福島県発明協会

著作権